四天王寺夕陽丘保育園

We keep moving forward, opening new doors.

「前へ進み続け、新しいドアを開き続ける」という意思と普遍的な育ちの道筋の理解をもって職員力を結集し、保育理念「人は関わり合いの中で育つ」を基に子ども達の可能性を広げる保育を実践します。

(1) 乳幼児保育 ～「わたし・ぼく困ってる」と言える・気づける保育～

- ・保育理念・方針の共通理解を図り、また、多職種連携を深め、個々の育ちを中心に据えた保育を実践します。
- ・年齢の縦横の子ども同士の関わりを大切に、人間関係の幅を広げます。
- ・支援を必要とする園児のために、人的・物的環境を整え、関係機関との連携・共有をはかり安心して生活できる保育を行います。

(2) 地域支援活動 ～「いっしょにあそぼう」の姿勢で地域に開かれた保育園～

- ・行ってみようと思われる保育園を目指し、情報発信、園庭開放の充実を図ります。

(3) 人材育成 ～互いに学びあえる風通しの良い職場環境～

- ・研修計画に基づき、保育の質の向上を図ります。
- ・Do-CAPシートを基に職員の意欲につながる能力開発を支援します。
- ・園内研修の充実を図り、職員個々の気づきや提案を共有し、連携を深めます。

(4) リスク対応・環境整備

～「やってみたい」「やってみよう」と思える・言える・やれる環境設定～

- ・保育検討会で導いた保育環境設定を行い「やってみたい」を持続的・発展的に育みます。
- ・安定したリスク対応を行うため、適宜検討会を実施し、情報共有とマニュアル等の改訂を進めます。
- ・老朽化対策・サービス向上のための修繕・改修を計画的かつ迅速に行います。
- ・ノンコンタクトタイムと休憩の充実を図るため、職場環境を整備します。

～改善活動～

- (1) 第三者評価を受審し、新たな気づきを得てサービスの向上を図ります。
- (2) 働きやすい職場づくりを推進するために、業務改善に取り組みます。